

防災クイズ ～いくつ正解できるかな？～

Q1. 避難グッズを入れた「非常用持ち出し袋」は、どこに置いておく？

- ① 押し入れの中
- ② 玄関
- ③ リビング



Q2. 災害発生から、国や自治体の支援体制が整うまでの日数は？

- ① 3日
- ② 5日
- ③ 10日



Q3. 自宅で大地震が発生したときにとるべき行動は？

- ① その場で頭を守りかがむ
- ② コンロの火を消す
- ③ 屋外に逃げる



Q4. 大人ひとりに必要な水の量は1日あたりどれくらい？

- ① 1リットル
- ② 3リットル
- ③ 5リットル



Q5. カセットコンロの使用期限の目安は？

- ① 5年
- ② 10年
- ③ 期限はない



Q6. 「171」に電話をすると、どこにつながる？

- ① 時報
- ② 天気予報
- ③ 災害用伝言ダイヤル



クイズの答え

Q1…② 玄関

すぐに持ち出せるよう出口に近い場所に置いておきましょう。寝ているときに災害が発生するのに備えて、寝室にも置いておくといいです。

Q2…① 3日

国や自治体の支援体制が整うまで72時間(3日間)かかると言われています。

Q3…① その場で頭を守りかがむ

地震が発生した場合、まずは自分の身の安全を確保してください。先に火を消したくなりますが、揺れている中での移動は危険です。

Q4…② 3リットル

多いように思いますが、飲むだけでなく手を洗ったり、口をゆすいだりするので思った以上に必要です。

Q5…② 10年

ガス漏れを防ぐゴム製の部品が劣化してしまうので、年数が経過したものは安全のために新調しましょう。

Q6…③ 災害用伝言ダイヤル

案内に従い音声の録音や再生ができるサービスです。毎月1日・15日に体験できるので、練習してみましょう。

消防団員募集！

あなたの力が必要です。
ともにまちを守るヒーローになりませんか。

消防団員は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づいて、仕事や学業などをもちながら、災害対応などにあたり、地域の安全確保に貢献しています。

特別な資格や試験はなく、町内に居住・在勤する18歳以上のかたならどなたでも入団できます。近年では、女性や大学生なども活躍しています。多くの皆さんの入団をお待ちしています！

問合せ先 ▶ 総務課 消防防災係(2階③番窓口) ☎ 0224-53-2111

防災おおがわら

『防災』の最大の敵は『忘災』

令和になってから、台風19号(令和元年)や福島県沖地震(令和3年・4年)など、全国的に大きな災害が相次いでいます。そして、今後もしばしば激しい大雨や台風、大地震がいつ・どこかで発生してもおかしくない状況です。

「防災」の最大の敵は「忘災」です。次の災害に備えるために、各地区の自主防災組織が実施している防災訓練に参加したり、食料品の備蓄を行うなど、日常的に各自の防災力を高めましょう。

また、ハザードマップを活用し、自分の住んでいる地区や勤務先などの危険箇所や避難所・避難経路などを確認するとともに、非常時に持ち出すべきものをあらかじめ整理しておくなど、災害発生時にあわてないよう準備しましょう。

災害に対する家庭での備え ～これだけは準備しておこう！～

□ 家具の置き方を工夫していますか？

大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、家具を壁に正しく固定する、背の低い家具にするなど転倒防止対策を講じておきましょう。

□ 食料・飲料などの備蓄は十分ですか？

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や常温で長期保存ができる食料などを最低3日分は備蓄しておきましょう。

□ 非常用持ち出し袋の準備はできていますか？

自宅が被災したとき、一刻を争う状況で避難先へ避難することもあります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックなどに詰めておき、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。

□ ご家族同士の安否確認方法は決まっていますか？

家族が別々の場所にいるときに災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを話し合っておきましょう。災害時には、携帯電話の回線がつながりにくくなり、連絡が取れない場合もあります。その場合は、災害用伝言ダイヤル(局番なし171)を利用しましょう。

□ 避難場所や避難経路を確認していますか？

いざ災害が起きた時にあわてず避難するために、ハザードマップを活用し、避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう。